

IRIS OHYAMA

電子黒板

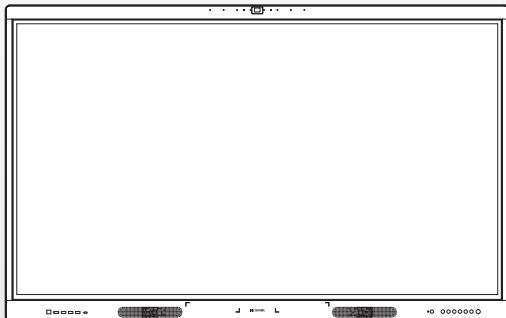
型番

IB-65UED01B

IB-75UED01B

取扱説明書

簡易版



※ イラストは、特に記載のないものは
すべてIB-65UED01Bです。

この商品は海外ではご使用になれません。

FOR USE IN JAPAN ONLY

このたびは、お買い上げいただきまことにあり
がとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しく
お使いください。
- ご使用の前に「安全上の注意」を必ずお読み
ください。
- 本書はお使いになる方がいつでも見ることが
できるよう、大切に保管してください。

もくじ

ご使用の前に

安全上の注意	2
各部の名称	5
リモコン	7

電源の入れかた

電源の入れかた	8
スキームの変更方法	9

こんなときには

こまったときは・・・	10
保証とアフターサービス	11

本書で紹介していない設置方法や
機能などは、WEBマニュアルを確
認してください。

[https://www.irisohyama.co.jp/
b2b/eizou/support/electronic-
blackboard/](https://www.irisohyama.co.jp/b2b/eizou/support/electronic-blackboard/)



安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を促す記号
です。



禁止を示す記号
です。



必ず行うことを
示す記号です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う
おそれがある内容を示しています。



- 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く
火災・感電・発煙のおそれがあります。

〔異常の例〕

- ・異常な音やにおいがする、煙が出てる
- ・内部に水や異物が入った
- ・本製品を落としたり、本製品の一部を破損した
- ・正常に動作しない（画面が映らない）
- ・電源コードに傷がある、コンセントの差し込みがゆるい
- ➡ 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。



分解禁止

- 分解・修理・改造をしない

火災・感電・破裂・けが・動作不良の原因になります。

修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。

修理については、お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。

電源プラグは正しく使う



- 電源プラグはすぐに抜くことが出来るように設置する
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
ショートによる火災・感電の原因になります。
- 電源プラグのほこりは定期的に取る
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。

電源プラグは正しく使う



- お手入れや移動するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体差し込みプラグを本体から抜く
感電・けがの原因になります。



- 電源コードを傷付けない
- 電源プラグをコンセントから抜くときはコードを無理に引っ張らない
コードが損傷し、火災や感電の原因になります。

- 付属の電源コードを他の機器に接続しない
- 付属以外の電源コードを本製品に接続しない
火災・感電の原因になります。付属の電源コードは本製品専用です。

- 電源コードを束ねて通電しない
過熱して火災・やけどの原因になります。

- 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない
傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

- 乳幼児に電源プラグを触らせない
けがや感電の原因になります。

- 交流100V以外では使わない
- 海外で使用しない

火災・感電の原因になります。本製品は日本国内専用です。
船舶の電源や発電機、電圧の異なる海外の電源では使用しないでください。

- コンセント・延長コードなどの定格を超える使いかたをしない
火災の原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグや本体差し込みプラグの抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。



- お子さまだけで触らせない・使用させない
けがの原因になります。

安全上の注意 つづき



- 水をかけない、水がかかるような場所で使用しない
- 内部に異物を入れない
火災・感電の原因になります。
- 不安定な場所に設置しない
ぐらついた台や傾いた台などに置くと、落下によるけがや家財の破損の原因になります。水平で安定した場所に設置してください。
- 通風孔を塞がない
火災の原因になります。
- 热器具のそばで使わない
火災・感電・やけどの原因になります。



感電注意

- 雷が鳴りだしたら本製品や電源コード、電源プラグに触れない
感電の原因になります。



アースを
必ず接続

- 電源プラグはアース線を接続してからコンセントに差し込む
アース線を接続しないと、漏電したときに感電の原因になります。
アース線を接続出来ないコンセントの場合は、販売店または電気店にご相談ください。電源コードを抜くときは、先に電源プラグを抜いてからアース線を外してください。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



プラグを抜く

- 長期間使わないときは、必ず電源コードを抜く
絶縁低下による漏電により、火災・感電の原因になります。

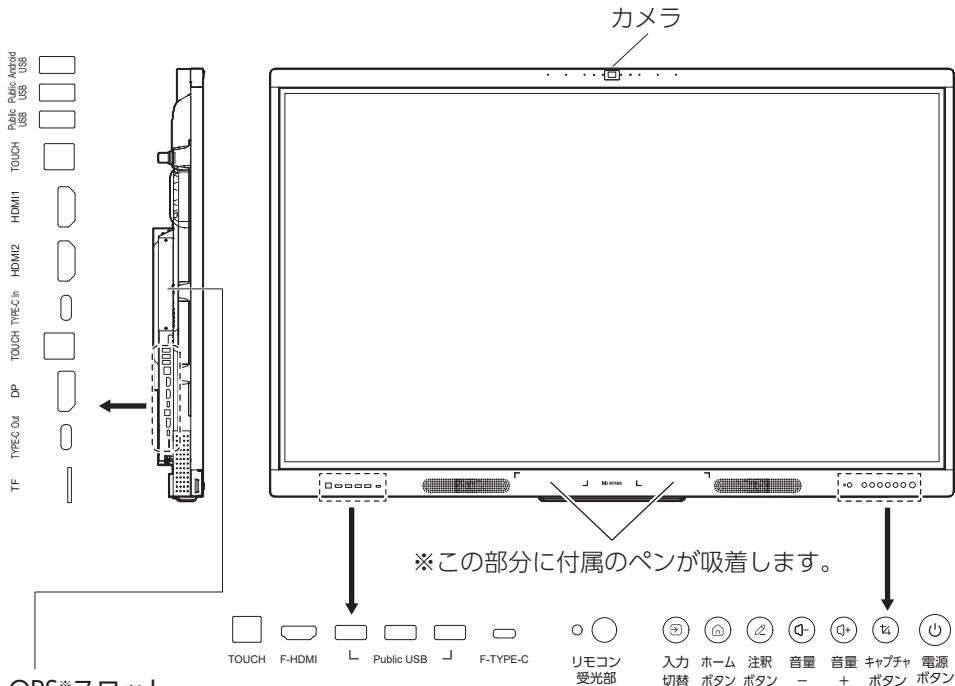


- 一点に集中的に荷重がかからないように設置する
本体が外れて落下し、けがをするおそれがあります。

詳細は、WEBマニュアルをご確認ください。

各部の名称

■ 正面



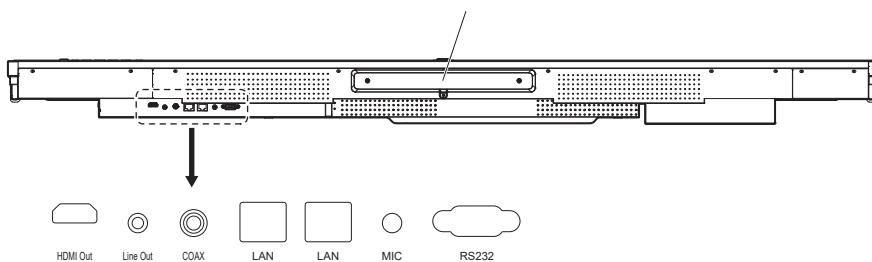
OPS*スロット

※OPSスロットには、OPSユニットが挿入可能です。
付属していませんので、別途お買い求めください。

※リモコン受光部を手などで塞いだり、覆ったりしないでください。

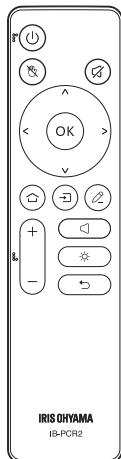
■ 下面

※この部分を金属等で覆わないでください。



各部の名称 つづき

■ 付属品



ペン×2

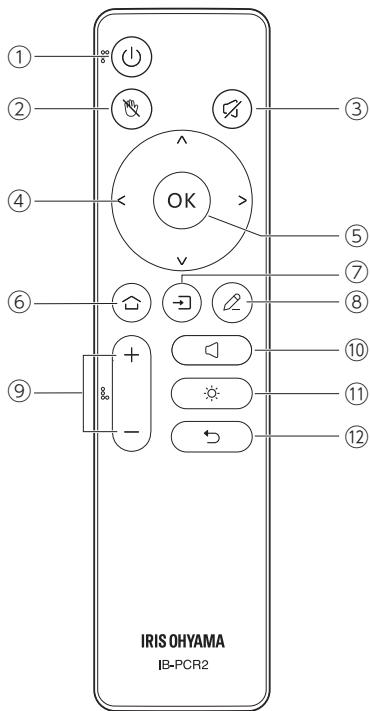
電源コード (3m)

取扱説明書 (簡易版) : 本書

リモコン×1

※リモコンに使用する単四形乾電池は付属しておりませんので、別途お買い求めください。

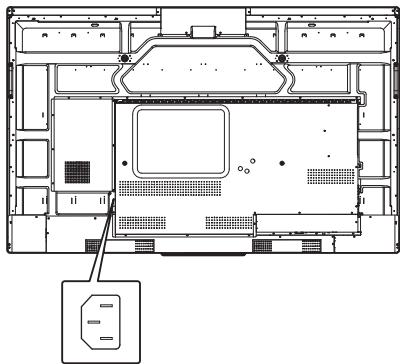
リモコン



①	電源ボタン	電源オン/オフ時に使用します。
②	フリーズボタン	画面をロックする際に使用します。
③	音声ミュートボタン	音声をミュートする際に使用します。
④	上下・左右ボタン	上下・左右切換の際に使用します。
⑤	OKボタン	決定時に使用します。
⑥	ホームメニュー ボタン	ホームに戻す際に使用します。
⑦	入力切替ボタン	入力切替時に使用します。
⑧	注釈ボタン	画面をキャプチャし、描画するときに使用します。
⑨	+ボタン	音と輝度のアップダウンに使用します。
⑩	音声ボタン	音声を調整する際に使用します。
⑪	輝度ボタン	輝度を調整する際に使用します。
⑫	戻るボタン	一つ前の画面に戻る際に使用します。

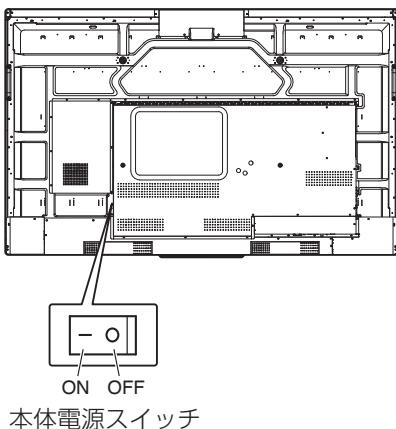
電源の入れかた

1 本体差し込みプラグを電源コード差し込み口に接続し、電源プラグをコンセントに確実に差し込む



電源コード
差し込み口

2 本体電源スイッチをONにする



本体電源スイッチ

■ 電源コードの接続のしかた

電源コードをしっかりと接続します。本体電源スイッチをONにします。

ONにすると、電源ランプが赤色に点灯します。

※設定によっては、電源コード接続時に電源が入ります。

■ 電源の入れかた

本体またはリモコンの(①)を押す

- 電源ランプが青く点灯します。

■ 電源の切りかた

本体またはリモコンの(①)を押す

- 電源ランプが赤く点灯します。



注意

- 電源コードは、電源ランプが赤く点灯している「スタンバイモード」にし、本体電源スイッチをOFFにしてから抜いてください。故障の原因になります。

スキームの変更方法

初期設定完了時は「スキームA」に設定されていますので、「スキームB」に必ず変更してください。変更することでサイドメニューバーを使用することができます。

「スキームA」：18インチ以下の画面に適しています。

「スキームB」：18インチ以上の画面に適しています。

1 ホーム画面の設定をタップする



2 [システム]内の[ランチャースキーム]をタップする



3 [スキームB]をタップする



こまつたときは・・・

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

故障かな？と思ったら

電源が入らない場合

- ・電源プラグがコンセントに確実に接続されているか確認してください。
- ・本体電源スイッチがONになっているか、あるいはスタンバイモードになっていないかを確認する。

リモコン操作ができない場合

- ・リモコンの乾電池は正しい極性 (+ -) で入っているか確認してください。
- ・リモコンの乾電池が消耗している場合は電池を交換してください。
- ・リモコンを本体のリモコン受光部に向けて操作してください。
- ・リモコン受光部に直射日光や照明の強い光などが当たっていないか確認してください。

映像や音声が出ない場合

- ・電源プラグや外部接続機器が確実に接続されているか確認してください。
- ・入力切換が合っているか確認してください。
- ・音量が小さかったり、消音になっていないか確認してください。

その他の症状や改善しない場合は、WEBマニュアルを確認してください。



HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface という語、HDMI のトレードドレスおよび HDMI のロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

■保証期間

保証期間は、保証書(裏表紙)に記載されています。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

電子黒板 型番 IB-65UED01B / IB-75UED01B

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※ 年 月 日		保証期間 お買い上げ日より：1年間	
お客様	お名前	※販売店	住所・店名
	ご住所 〒		電話 () -
	電話 () -		電話 () -

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡しください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理を受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - 通常使用以外（たとえば想定外の連続使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
- お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
- 本書の提示がない場合
- 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合

- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

※ 保証期間経過後の修理については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

アイリスオーヤマ株式会社

製品に関するお問い合わせ（通話料無料）

アイリスコール **0800-111-5300**

平日9:00～18:00

土・日・祝日9:00～12:00/13:00～17:00

（年末年始・夏季休業期間・会社都合による休日を除く）

●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・ご購入履歴のわかるもの・メモのご用意をお願いします。

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <https://www.irisohyama.co.jp/>

お客様サポート

24時間365日

Web即時回答サービス

